

浸水被害防止へ全国販売

「エアバーリア」など3製品 イケガミ

三角斜面で越水・浸水をブロック イケガミ

建設土木の販売リース、イベント設営レンタル、足場組立リースのイケガミ(石川県小松市、池上茂雄代表取締役)は、水害対策用品として画期的な「エアバーリア」及び「ウォーターバーリア」のほか、「止水番」の3商品を開発、今春から全国に向けて販売・レンタルを開始する。

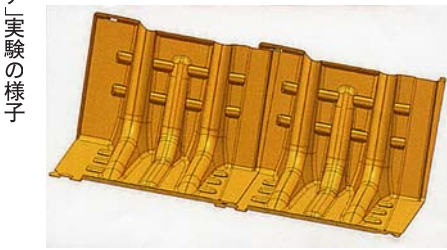


長さ10メートルの「エアバーリア」

19年10月の台風19号では、大雨により各地で河川の堤防の決壊や氾濫による浸水などが多発し、全国で甚大な被害が発生した。そのため、同社は、浸水被害防止に向けて製品開発を進めていたもので、性能試験等を経て、このほど特許庁の実用新案登録及び意匠登録が完了したことから、満を持して提供を開始する運びとなった。



「エアバーリア」実験の様子
④と「止水番」イメージ



止水する画期的な仕組みで、空気を注入して膨らませることで越水・浸水をブロックする「エアバーリア」と、水を注水するタイプの「ウォーターバーリア」の2種類を商品化。1ユニットは長さ10メートル×高さ70センチ×幅80センチ(シート部1枚)で、PVC(塩化ビニール)製のオレンジ色。重量は約35キロ。電気空気圧縮機使用で設置時間は約5分

(注水するエンジンポンプ使用で約10分)。女性2人でもあつという間に設置が可能だ。

また、コンパクトな「止水番」は電気が不要で、あらゆる場所に設置できる。1ユニットは幅762ミリ×奥行680ミリ×高さ528ミリ。ABS樹脂製(オレンジ色)で、重量は約4.4キロ。女性1人で簡単に設置可能。コンビニや店舗、家庭の玄関先などの防護対策に有効だ。

池上久貴専務は「土のう一つの重さは約20キログラム、それを積み上げるには、相当な人員と時間が必要だった。このため、少ない人数で速く設置で

き、業者だけでなく誰でも簡単に設置できるもの考えた。普段は空気(水)を抜いて保管するため、収納場所もとらない。水害防止に向けて全国の自治体などで配備してもらいたい」と話す。

災害防止に貢献するため、価格も大幅に抑えた。販売価格は「エアバーリア」が25万円(税別)、「ウォーターバーリア」が20万円(同)。レンタル価格(期間価格6カ月)はともに、1ユニット+付属品一式10万円(同)。発電機やエンジンポンプは別途レンタル。「止水番」の販売価格は2万5000円(同)、1カ月レンタル価格は5000円(同)。

同社ホームページでは「エアバーリア」を女性2人で簡単に設置できる様子を動画で公開中。製品の問い合わせは、同社(電話0761-2412322)へ。